

介護を必要としている人達のために

介護職員 鎌田 奈々

初めまして。11月から「さわぎくらの里」の方で働かせていただいております鎌田奈々と申します。初めに自己紹介をいたします。岩手県花泉町出身で、高校卒業後間もなく大崎市古川に嫁ぎ早12年目になります。子供も小学6年の長男、小学5年の二男、小学3年の長女と3人に恵まれ、毎日忙しくも楽しい日々を過ごしております。

介護の仕事をしたかったきっかけは、祖母の介護を必要とする祖父を見てのことでした。祖父が病院の入退院を繰り返している間、私も何かできればと思っていた矢先に亡くなってしまい、これからは介護を必要としている人達のための仕事をして生きたいと考えるようになりました。平成20年にヘルパー資格を取得し、就職活動を始め現在に至ります。

早いもので介護職に就いて半年経ちます。まだまだ未熟ですが、利用者様やご家族様との信頼関係をより深め、利用者様が日々楽しく生活していけるよう、先輩後輩スタッフと協力してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

いきいきと生活できるように

介護職員 佐々木 美里

初めまして。今年4月に就職いたしました佐々木美里と申します。私が「人の役に立つ仕事がしたい」と考えたのは、「二分脊椎」のため足が不自由な叔父の闘病生活を近くで見えてきたからです。中学生時代に町の秋祭りのボランティアなどを通して、幅広い年代の方から話しを聴く面白みを感じ、いつしか高齢者の方に接する仕事がしたいと思うようになりました。高校時代に進学を考える際、介護の仕事があることを知り、2年間生活援助技術を学んだ後、このグループホームへ入職しました。

今後は一人ひとりの利用者様と向き合う時間を大切に、その方らしい生活が継続していけるよう、残存能力を生かした援助し、また、日々の生活の中から利用者様が楽しみや生きがいを見つけいきいきと生活出来るよう働きかけていきたいと考えています。将来はご家族様や利用者様から信頼される介護福祉士を目指しています。これからも勉強をし、自分のスキルアップに努めていきたいと思っております!!よろしくお願いいたします。

《5月の行事》

5月2日 八十八夜

利用者様と職員とが一緒に茶摘の歌を合唱した後、和菓子とともに抹茶をたていただきました。

5月5日 こどもの日

新聞紙で作成したカストを皆様にかぶっていただき写真を撮りました。その後はしょうぶ湯に浸かり、おやつに柏餅とお茶をいただきました。

5月9日 母の日

きれいなお花を観賞して、鉢植えしました。その後は昆布茶と和菓子をいただきました。

5月13日・29日 利用者様のお誕生会

特別メニューを楽しまれ、利用者様と職員でお祝い

しました。

5月27日 避難訓練

日中・夜間の二通りの体制で、火災が発生した場合を想定しての訓練を行いました。利用者様も職員も真剣に取り組みました。

《6月の行事予定》

6月20日 父の日

プレゼントをお渡しし、昼食は「ちらし寿司」をいただきます。

6月27日 ハリマセンター祭り

ハリマ物産センターにてのお祭りに参加します。現地で昼食の後はみんなで記念撮影!

